

【協力団体】  
 J A R L 青森県支部  
 弘前アマチュア無線クラブ  
 津軽スカイクラブ  
 C Q 津軽ハムクラブ  
 平川ハムクラブ



# 弘前城築城400年特別局

# 8J7400H ニュース

◇総務班(広報)監修◇  
**第3号**



Webで千円! 関連情報はこちら!!

クリック

JARL 青森県支部 **検索**

クリック

津軽スカイクラブ **検索**

クリック

CQ 津軽ハムクラブ **検索**

弘前の津軽衆 **検索**

クリック

弘前城築城 400 年 **検索**



↑ 第一声に先立ち「火入れ式」を行うメンバー

## 決意新たに開局式

弘前城築城 400 年特別局「8J74φH」は 3 日、弘前市役所となりの東奥日報支社 2 階で開局式を開催した。特別局運営委員会の川村敏男委員長、JARL 県支部の佐藤眸支部長、同支部の安齋庄次総務監事ほか各クラブ局代表者らが見守るなか、7 MHz と 144 MHz で QRV、40 局余に記念 QSL カードを発行した。

テープカットに代わる「火入れ式」に先立ち挨拶した川村委員長、佐藤支部長はともに 3 月 11 日に発生した東日本大震災について、「特別局運用延期や開局式中止を検討したが、今われわれに出来ることは何かと熟慮の末、計画どおり開局することにした」と、普通の生活を取り戻すなかで“趣味の王様”と言われるアマチュア無線の意義が問われることを強調した。

## 被災地に JARL が RIG 貸与

また、被災地の対策本部や避難所との連絡手段として JARL が RIG300 台を貸与したことを報告、可能な限りの支援を続けて行く決意を表明した。

特別局運営委員会メンバーも 5 ヶ月間の運用のなかで「東北を元気にする」シグナルを送り続ける決意を新たにした。



↑ 季節はずれの小雪、寒風のなかで ANT 設置 (2 日) →

## QRZ.COM にアップ

特別局のインフォメーションは同日、ハムの世界的データベースである「QRZ.COM」にアップされた。弘前アマチュア無線クラブのメンバー JA70UV さんが QSL カードのデータを持ち帰り送信した。



### 【弘前城築城 400 年特別局】

#### 8J7400H 運営委員会名簿 (順不同、敬称略)

委員長	JA7AXP	委員	JH7DXJ	監事	
管理責任者	JK7LXU 常置場所	委員	JR7UEP	監事	
副管理責任者	JR7GBL QSL 管理	委員	JF7TAN	運用班	
総務班長	JA7CUA 総務(会計)	委員	JJ7GWD	運用班	
運用班長	JF7PFW 運用班	委員	JM7GTK	運用班	
委員	JA7BAL 総務(広報)	JARL 県支部長	JE7JGG		
委員	JA7GUX 総務(広報)				

### 【収支実績】 2011 年 4 月 3 日現在(単位: 円)

(収入の部)		(支出の部)	
予算	実績	予算	実績
分担金 40,000	40,000	申請料 10,000	0
寄付金 20,000	28,000	QSL 費 40,000	0
計 60,000	68,000	事務費 1,500	0
		通信費 2,000	0
		会議費 6,000	0
		雑費 500	0
		計 60,000	0

※寄付金/4月3日現在: 合計 28,000 円 (21 人)

JARL 青森クラブも多額の寄付! 一挙に 7 人

☆ 4 月分ご芳名: JA7PD、JA7BUZ、JA7JKE、JR7WDJ、JG7WEN、JJ7NOR、JJ7LRL (順不同、敬称略)